

新製品

精密音響測深機

PDR 2200 / 2200W 型



 千本電機株式会社

沼津 大瀬まつりと富士山

■ 用途

港湾、水路、河川、ダム測量
港湾工事の施工管理測量
環境調査に伴う深淺測量

■ 特長

1. 素子型精密音響測深機

感熱ヘッドを用いたアナログ・デジタル兼用の
2素子型精密音響測深機です。

2. 小型軽量、低消費電力

重量は約9kg(電池除く)と小型軽量で持ち運びが容易で
内蔵電池で、5～6時間は使用可能です。

3. 感熱記録紙の採用

従来の記録ペン機構を簡素化した感熱ヘッド方式なので、
記録ペン調整が不要です。

感熱記録紙を使用するので、放電破壊記録紙の匂いから
も解放されます。

4. 記録紙幅が広く記録が見易い

記録紙幅が216mmと広い為、レンジ幅が広く取れ、レン
ジ切替作業が少なく済み、記録が見易くなります。

5. 自動感度調整

深度変化による感度調整は、マイコン制御により
不要となり、デジタル取得値の精度も増大します。

6. 記録紙上に印字

記録紙上に時刻、水深値、使用レンジ、測深値、音
速補正值を、必要に応じ印字でき、外部(PC等)か
ら文字入力も出来ます。

7. 各操作がワンタッチで切替

液晶画面を見ながらワンタッチスイッチで各操作が
行えるので取扱が容易です。

8. 記録部停止時でも測深が可能

記録(アナログ)停止時に、液晶画面には測深値を
表示します。

RS-232Cで、測深値等を外部出力できます。

9. 時計機能

定期的な時間マークや時刻を外部に送出する事が出来ます。

10. 多くのオプション機能を準備しています。

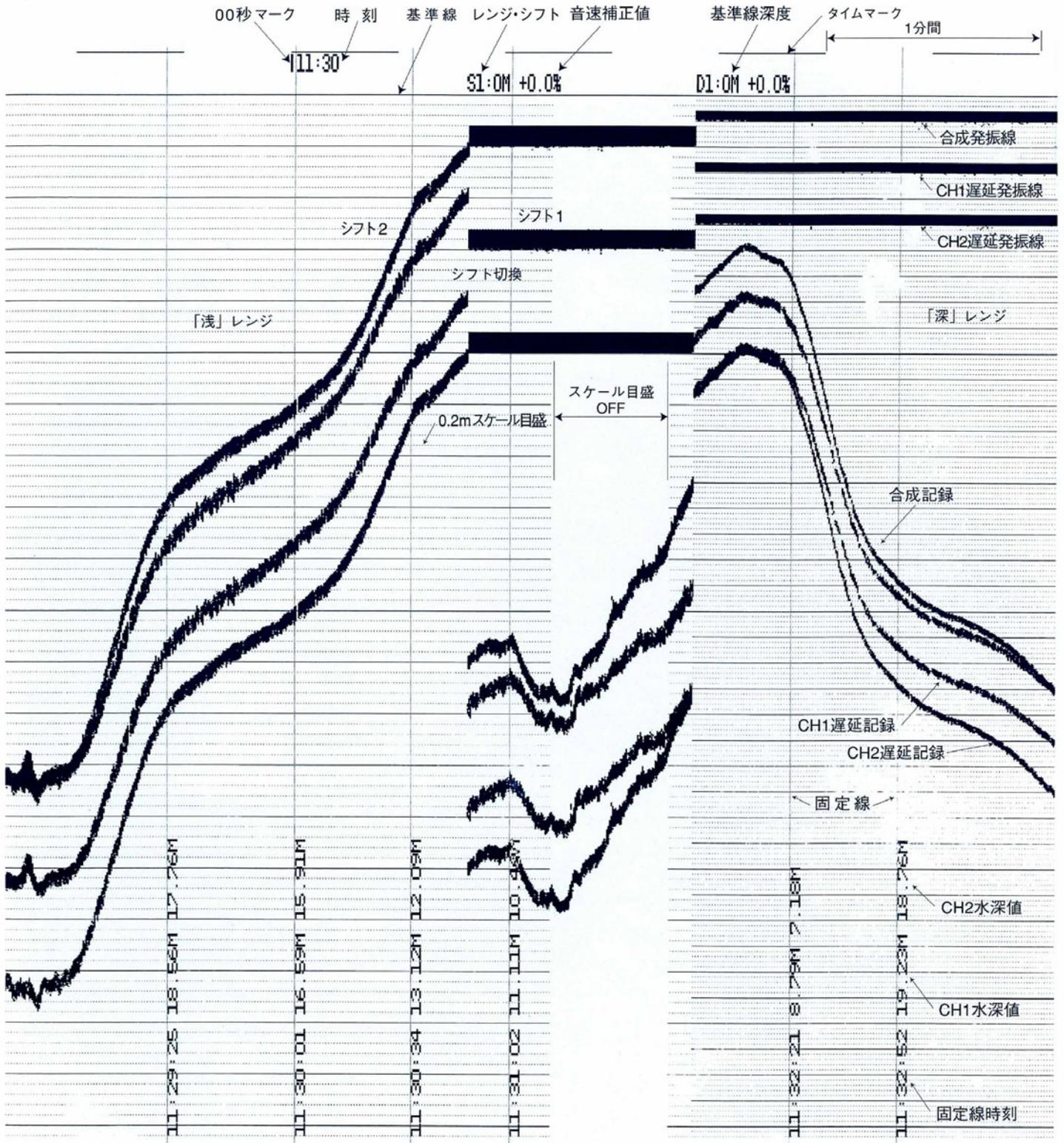
11. W型は200kHz・400kHzの兼用機です。

■ 仕様

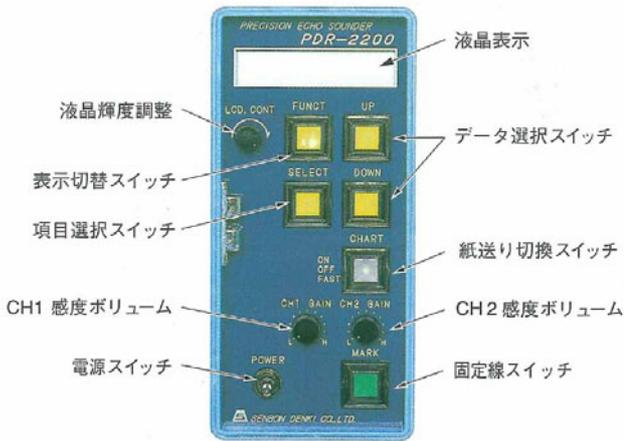
1. レンジ	(浅)0～20, 10～30, 20～40, 30～50, 40～60m (深)0～40, 20～60, 40～80, 60～100, 80～120m
2. 縮尺	(浅)1/100 (深)1/200
3. シフト	自動又は手動切替
4. 測深範囲	アナログ送受波器下0.5m～120m * デジタル送受波器下1.0m～120m *
5. 感度調整	自動又は手動調整
6. 使用周波数	200, 200kHz / 200, 400kHz (W型)
7. 送受波器	200kHz、指向角半減全角6度 400kHz、指向角半減全角2.5度(W型)※
8. 使用記録紙	216mm幅 X 25m長 感熱記録紙
9. 精度	±(0.03 + 水深 / 1000) m以上
10. 記録階調	10階調
11. 紙送り速度	40, 60, 80, 120 mm/分 及び早送り装置付き
12. 音速補正	1500m/sec に対し +6.0 ~ -6.0% 迄、0.5% ステップ切替え
13. STC設定	半固定設定 0 ~ 255 段階(8ビット)
14. 時計設定	5段階切替(OFF, 10, 20, 30, 60 秒)
15. デジタル出力	RS-232C
16. 出力フォーマット	当社130型3種
17. 文字出力	レンジ、水深値、日付、時刻、音速補正值
18. 時刻印字	5, 10, 20, 30, 60 分, OFF
19. スケール目盛	0.2m、OFF
20. 文字入力	外部よりRS-232Cにて10文字入力可能
21. 吃水調整	0.0m ~ 3.99m 迄1.0cm単位切替
22. 使用環境	動作温度 -10° ~ +55°C 湿度 20~80%(結露なき事)
23. 使用電源	内蔵電池又は外部12Vバッテリー
24. 電池充電	付属の充電器にて充電時間2時間
25. 消費電力	DC12V, 1A以下
26. 重量	約9kg(電池なしの場合)
27. 外形寸法	390×310×210

* 海底の状況により側得水深が変わることがあります。

■ 記録説明



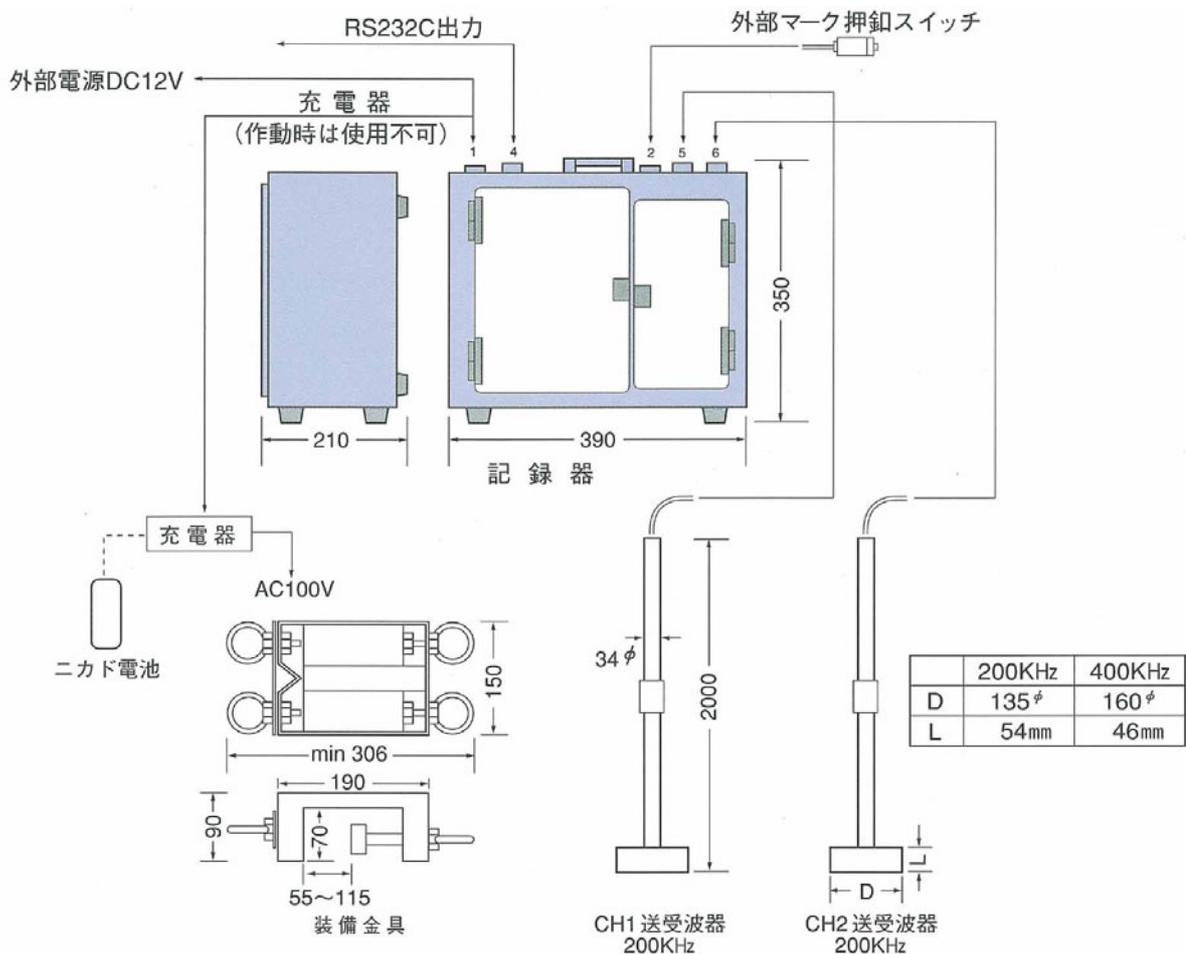
■ 操作パネル説明



■ 構成

項	品名	数量	要項	重量(kg)
1	記録器	1	帆布格納袋付	9.0(電池含まず)
2	送受波器	2	帆布格納袋付	5.0×2
3	同上装備金具	2	ステンレス製	3.0×2
4	外部マーク押釦	1	長さ 5m	0.3
5	電源ケーブル	1	長さ 3m	0.3
6	記録紙	3	216 mm積水性感熱紙	0.35 × 3 本
7	フューズ	2	2A ガラス管入	
8	充電器	1	充電ケーブル付	1

■ 外形寸法及び接続系統図



■ 営業品目

精密音響測深機、各種水中音波深査装置、その他特注品もお受けします。



千本電機株式会社

本社工場
〒410-0011

静岡県沼津市岡宮 1 2 9 9 - 3
電話 (055) 923-6660 (代)
FAX (055) 923-6660 (代)
<http://www.senbon.co.jp/>